

大阪府立病院機構職員互助会事業委託業務仕様書

1 委託業務の目的と基本的な考え方

(1) 委託業務の目的

本業務は、地方独立行政法人大阪府立病院機構職員互助会（以下「互助会」という。）が、互助会会員（以下「会員」という。）及び共済組合のみに属する組合員（以下「共済組合員」という。）に対し、質の高い多様な互助会事業（共済組合員に対しては福利厚生事業のみ対象）を提供することを目的として、令和 5 年 4 月からの互助会事業を包括的に外部委託するため、企画提案を募集し、委託事業者を選定するものである。

(2) 基本的な考え方

会員及び共済組合員（以下「会員等」という。）の福利厚生サービスへの満足度を重視した業務を実施することとし、業務実施においては、会員等の満足度を把握し、会員等のニーズに対応したメニューの更新・開発及び充実並びに利用方法の改善に取り組み、サービス水準を高めるよう最大限の努力を払うことを前提に福利厚生サービスの提案を求める。

また、新型コロナウイルス感染症などの緊急事態が起こった場合にも、継続してサービスが利用できるような制度を構築すること。

2 福利厚生サービスについて

- ① 福利厚生事業とは、提案者が独自に展開する事業メニューを指す。
- ② 給付事業とは、互助会で実施されている各種給付を指す。
- ③ 選択型福利厚生事業（以下「いきいきフレックスプラン」という。）とは、会員が自己の生活の充実や自己実現に向けて行う多様な活動を幅広く支援することを目的とし、一定額を上限に、要した費用の全部又は2分の1を助成するものを指す。

3 福利厚生サービスにおける福利厚生事業等の内容

(1) 福利厚生事業

下記のAからNのサービスについて提案すること。それぞれのサービスについて、提案できない場合はその旨を記載すること。

A 宿泊サービス

- ① 提携施設は、一般料金より低廉な料金で、かつ良質な施設を提案すること。
- ② 公共の宿は、当該公共施設が定める料金よりも低廉な料金で提案すること。
- ③ 補助額があれば提案すること。1人1泊あたりの補助額、補助における1回あたりの人数および宿泊数の上限、年間の補助額や回数上限を提案すること。
- ④ 簡易な申込方法（宿泊専用アプリ・他サイトとの利用料金比較機能等）を提案すること。
- ⑤ その他のサービスがあれば提案すること。

B 国内、海外旅行パッケージサービス

- ① 旅行会社のパック商品は、一般料金よりも低廉な料金を提案すること。
- ② 提携旅行会社は、一般料金より低廉な料金を、かつ良質な施設を提案すること。
- ③ 割引率を提案すること。また、料金比較ができる機能を有していること。
- ④ 補助額があれば提案すること。1人1泊あたりの補助額、補助における1回あたりの人数および宿泊数の上限、年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ⑤ 飛行機や新幹線、その他の特急のチケット購入時の割引等のサービスを提案すること。
- ⑥ 他社と比較した場合のメリットを提案すること。
- ⑦ 簡易な申込方法を提案すること。

C スポーツ施設のサービス

- ① フィットネスクラブや各種スポーツ施設が一般料金より低廉な料金を、かつ良質な施設を提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。1回あたりの補助額、年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ③ 1回あたりや月会費を提案すること。
- ④ 大阪府内の施設数を提案すること。
- ⑤ 大阪市住吉区、大阪市中央区、藤井寺市、羽曳野市、枚方市、和泉市の利用可能な施設を提案すること。
- ⑥ 上記の④および⑤については、提携先業者名と提携先業者数を提案すること。
- ⑦ 簡易な申込方法を提案すること。

D グルメのサービス

- ① 飲食店等が一般料金より低廉な料金を、かつ良質なサービス・施設を提案すること。
- ② 割引率を提案すること。また、料金比較ができること。
- ③ 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ④ 大阪府内の施設数を提案すること。
- ⑤ ホテルレストランの割引率を提案すること。
- ⑥ 簡易な申込方法を提案すること。
- ⑦ コロナ禍で利用できるサービス（デリバリーサービス・コンビニエンスストア等の割引）があれば提案すること。

E レジャー等のサービス

- ① アミューズメント施設、日帰り温泉などの施設が一般料金より低廉な料金を、かつ良質な施設を提案すること。
- ② スポーツ施設、コンサートのチケットが一般料金より低廉な料金を、かつ良質な興行、施

設を提案すること。

- ③ 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ④ 株式会社オリエントランドとその関連会社が運営する東京ディズニーリゾート及び株式会社ユー・エス・ジェイが運営するユニバーサル・スタジオ・ジャパン並びに KCJ GROUP 株式会社が運営するキッザニアに関する補助額があれば提案すること。1人あたりの年間の補助上限、機構全体の補助上限をあわせて提案すること。
- ⑤ スポーツ観戦やコンサート等のチケットの補助額があれば提案すること。1人あたりの年間の補助上限、互助会全体の補助上限を提案すること。
- ⑥ 簡易な申込方法（デジタルチケット対応等）を提案すること。
- ⑦ その他のサービスがあれば提案すること。

F 映画のサービス

- ① 映画館などの施設が一般料金より低廉な料金で、かつ良質な施設を提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ③ 簡易な申込方法（デジタルチケット対応等）を提案すること。

G ショッピング・書籍購入のサービス

- ① ショッピングや書籍の購入が一般料金より低廉な料金で、かつ良質な施設を提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ③ 簡易な申込方法を提案すること。

H 自己啓発のサービス

- ① 自己啓発のための各種講座、引越しサービス、ライフプランに関する支援などが一般料金より低廉な料金で、かつ良質なサービス・施設を提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ③ 大阪府内で利用できる施設数やメニュー数を提案すること。
- ④ 簡易な申込方法を提案すること。
- ⑤ eラーニングサービスの提携がある場合、レッスン数を提案すること。

I 育児支援のサービス

- ① 育児、子育て支援に関する施設やサービスが一般料金より低廉な料金で、かつ良質な施設、サービスを提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ③ 大阪府内で利用できる保育施設数やベビーシッター等のメニュー数を提案すること。
- ④ 簡易な申込方法を提案すること。

J 介護支援のサービス

- ① 介護支援に関する施設やサービスが一般料金より低廉な料金で、かつ良質な施設、サービスを提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。
- ③ 大阪府内で利用できる介護施設数や介護支援サービスや介護用品購入等のメニュー数を提案すること。
- ④ 簡易な申込方法を提案すること。

K 独自のサービス

- ① AからJ以外に独自のサービスがあれば提案すること。
- ② 補助額があれば提案すること。年間の補助額や利用可能回数の上限を提案すること。

L 利用方法

- ① 利用対象者の範囲を提案すること。(2親等か3親等以内か)
- ② 会員証の提示のみで利用できる施設数を提案すること。(そのうち、大阪で利用できる施設数も提案すること)
- ③ 給付金等の請求時の手続きの簡素化を提案すること。
- ④ インターネットやアプリでの利用を提案すること。
- ⑤ 紙や電話予約での利用方法を提案すること。
- ⑥ 毎年、各病院につき、年1回以上の説明会を実施し、利用率向上の取組を提案すること。
- ⑦ 予約、問合せの受付は、土、日、祝日(年末年始を除く。)も含めたサポート体制を提案すること。

M 情報媒体

- ① 福利厚生サービスの内容を紹介したホームページを有すること。
- ② 会報誌・ガイドブック等の配布があれば提案すること。
- ③ 会報誌等を配布する場合は、地域に密着した情報を掲載すること。
- ④ 提案した資料を簡素化し会員への配布資料として提案すること。

N 各種オペレーション

- ① 提供する個人情報是最小限にすること。
- ② ID・パスワードは、受託業者より各会員に通知を実施すること。
- ③ 入退会会員データに関しては全件データでのやり取りを可能とすること。
(申請に関する締日や会員データ反映部については別途協議を実施するものとする)

(2) いきいきフレックスプラン

- ① 毎年度 会員 1 人につき、 8,000 円相当のいきいきフレックスポイント（以下「ポイント」という。）を付与し、 利用申請の受付、内容審査、問い合わせ対応、ポイントの管理、実績の報告など、互助会が行う業務以外の一切の業務を負うこと。
- ② ポイントの管理については、会員が常に最新の利用状況を確認できるシステムを構築し提供すること。
- ③ 申請方法に関しては、キャッシュバック方式と差額決済方式の提案を行うものとし、その他申請方法があれば、提案すること。
- ④ ポイントについては、付与された年度の末日をもって失効するものとする。
- ⑤ いきいきフレックスプランの未申請者がある場合において、申請者が受けるサービスとの均衡を考慮した給付サービスを提案すること。
- ⑥ ポイント付与者のみ残ポイント等の閲覧を可能とし、付与対象外の方に関しては、非表示設定を可能とすること。
- ⑦ 利用申請方法、処理方法等を電子で行う等、簡素化を提案すること。
- ⑧ ポイント利用状況の照会の簡易化を提案すること。

(3) 会員満足度の向上

会員の福利厚生サービスへの満足度を重視した業務を実施するため、①会員へのサービス利用の周知の工夫（例：FAQ、ガイドブックの配布など）、②会員のニーズの把握、③メニューの更新・開発及び充実、④利用方法の改善（給付申請に係る処理経過の通知など）等に取り組み、福利厚生サービス水準を高め、会員満足度の向上を図ること。

4 委託金額

(1) 福利厚生事業

委託金額は 231 円（税込） とし、上記「3 福利厚生サービスにおける福利厚生事業の内容」に掲げる各項目を提案すること。

(2) 給付事業・いきいきフレックスプラン

委託金額は 100 円（税込）以内 で提案することとし、下記①から③の処理を含むこと。

- ① 給付事業及びいきいきフレックスプランに関する職員からの請求に係る請求書の受理、承認、処理、審査、支給業務
- ② ①に関する職員への給付申請に対する支給業務に要する振込手数料
- ③ ①及び②に関する振込手数料代行費用

5 令和 5 年 4 月 1 日からの宿泊対応

契約締結後、会員の漢字氏名、フリガナの情報（エクセルファイル）の提供を受けた日から 1 ヶ月以内に、令和 5 年 4 月 1 日宿泊分からの予約手続きが可能であること。

また、独自補助を適用する場合は、予約手続き開始日同日より補助設定を可能とすること。

6 会員証の発行

- ① 会員に配布する会員証は、令和5年3月20日までに、会員に交付すること。
- ② 削除
- ③ 人事異動等による会員の変更については、互助会事務局からの情報により、速やかに会員証を発行すること。
- ④ 会員証の再発行手数料（家族会員証含む）について提案すること。

7 個人情報の保護

受託者が行う個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）、大阪府個人情報保護条例（平成八年大阪府条例第二号）の趣旨に従い、厳密かつ適正に行うこと。

また、本事業以外の目的外利用を禁じるものとし、提出した個人情報は、当互助会に帰属するものとする。

8 報告書等

（1）利用実績報告書等

受託者は、互助会が必要とする時は、サービス内容の利用実績をまとめ、報告すること。

その他、互助会と受託者との協議により本業務に係る報告として必要とされたものについて、報告書等を納入すること。

（2）報告書等の納入場所は、互助会の指定する場所とする。

9 提案内容の遵守

提案内容に基づき、受託者として果たすべき責務について、誠実に履行すること。また、本仕様書及び受託者の提出した提案資料双方を契約時に契約書に添付することとする。ただし、本仕様書における規定事項と提案内容に差異が生じた場合、そのどちらの内容を採用するかについては、互助会が決定するものとする。

10 その他

- （1）本仕様書に明記されていない事項については、互助会の指示に従うこと。
- （2）業務実施中に疑義が生じた場合は、互助会と協議し、その指示に従うこと。
- （3）提案は1業者につき1提案とすること。